



INDUSTRIAL INFRASTRUCTURE GROUP

産業インフラグループ

OUR VISION

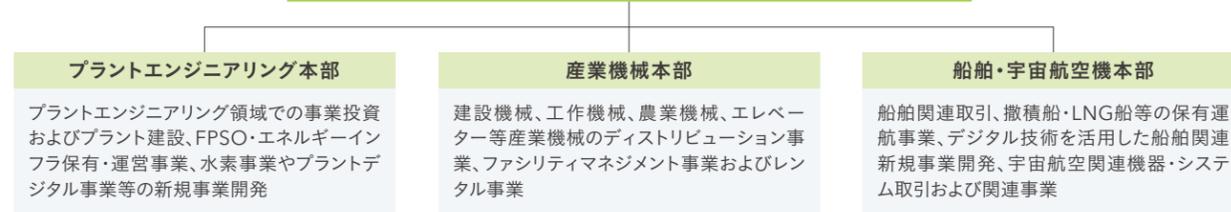
産業インフラグループはさまざまな業種において、幅広くあらゆる産業およびパートナーとの接点を有し、多様なビジネスモデルを展開しています。デジタル化や低環境負荷等、各産業での顧客ニーズに応えるソリューションを提供の上、新たな産業・社会インフラ基盤を構築・拡充し、顧客と共に持続的な成長の実現を目指していきます。

常務執行役員
産業インフラグループCEO

松永 愛一郎



産業インフラグループの組織



外部環境変化を踏まえたリスクと機会

リスク	機会
<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術革新等による既存事業変革の必要性とその加速化 低・脱炭素化を背景とした化石燃料関連プラントの需要減 	<ul style="list-style-type: none"> 各産業での人手不足に伴う省人化・効率化ニーズ増大 シェアリングビジネスへの転換等、事業変革機会の増加 業界・顧客ニーズに基づくデジタルソリューションの提供 水素・アンモニア・炭素循環分野等における新規事業創出

産業インフラグループの強み

- 豊富なビジネスモデルを有する特性を生かした、新たな事業を構想する土台
- 既存事業の枠組みを超えた新たな取り組み推進に資する、さまざまな産業との広範な接地面積
- 各事業分野における優良パートナーとの強固な信頼関係

中期経営戦略2021における戦略

プラントエンジニアリング、産業機械、船舶・宇宙航空機での各分野において、既存事業をさらに成長させるとともに、隣接する業界との新規事業開発も積極的に推進します。千代田化工建設(株)の再生支援を最大のミッションとし、リスクマネジメント力や経営人材による実行力といった面で同社を支援し、再生実現に貢献します。

2021年3月期の進捗

- 既存事業:**
- プラントエンジニアリング本部:** 千代田化工建設(株)再生支援を着実に進め、経営・リスクマネジメント体制の強化、およびEX・DX関連新規事業創出を推進
 - 産業機械本部:** レンタル事業、ならびに産業機械ディストリビューション事業のさらなる強化・高度化を推進
 - 船舶・宇宙航空機本部:** 船舶保有運航事業の安定化等を推進
- 新規事業:** 多様な産業との接点を活用し、ファシリティマネジメント事業やデジタル技術を活用したソリューション提供型事業等を展開、幅広い顧客ニーズに対応。加えて低・脱炭素化の動向を捉え、水素事業や電気推進船事業等への取り組みを推進

主要連結対象会社からの当社持分損益

	持分比率(%)	2017.3	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3
1 千代田化工建設株式会社*	33.57	▲131	21	▲537	41	27
2 株式会社レンタルのニッケン	100.00	56	50	51	74	40
3 三菱商事テクノス株式会社	100.00	13	11	17	15	6
4 エム・エス・ケー農業機械株式会社	100.00	9	10	9	11	13

*2018年3月期より、当社で実施した一部の連結調整(個社業績上も2018年3月期決算に反映されている期ずれ期間中の重要な取引)を含む数値に変更している。

産業インフラグループの事業紹介

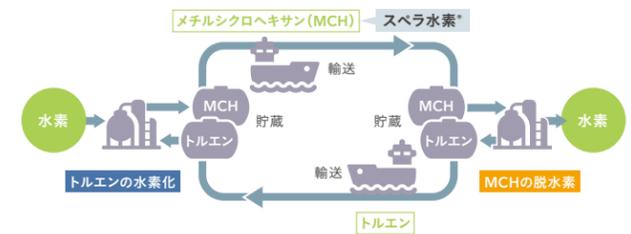
シンガポールの持続可能な水素経済実現へ

当社は、2020年にシンガポールの民間5社*、および千代田化工建設(株)とシンガポールでの持続可能な水素経済の実現に向けた相互協力に係る覚書を締結しました。

この取り組みを推進する上で、千代田化工建設(株)の水素貯蔵・輸送技術(スベラ水素®)が重要な役割を果たすことが期待されており、上記7社で事業化に向けた検討を進めています。

当社は、水素サプライチェーンに関わる事業について、千代田化工建設(株)の再生支援、成長戦略の柱としてのみならず、当社の重点分野として共同で推進し、シンガポールを皮切りにグローバル展開することで、地球環境の保全・持続可能な社会発展を目指します。

*City Gas社、Jurong Port社、PSA社、Sembcorp Industries社、Singapore LNG Corporation社



ファシリティマネジメント事業の推進

当社は、2020年に総合警備保障(株)(ALSOK)ならびに(株)ネットワーク・コーポレーション(NWC)と資本業務提携に合意し、ファシリティマネジメント*(FM)事業を開始しました。

当社の総合力、ALSOKのFMオペレーション力、NWCのIoT技術力を融合させ、ビル・施設のスマート化やメンテナンスの最適化、省人化・省エネを可能とする付加価値の高い管理サービスの提供等に取り組みます。人手不足の問題に直面しているFM市場においてDXを追求し、社会的・環境的な課題の解決に貢献していきます。

*ファシリティ(土地、建物、建築物、設備等)を総合的かつ最適な状態で企画、管理、活用するマネジメント業務。



トルコにおける社会・産業デジタル基盤事業

当社は、トルコ共和国有数の財閥チャルックホールディング(CH)社と共に、デジタル技術を活用した社会・産業の基盤となる新たなインフラ事業への取り組みを加速しています。この一環として、2020年、トルコ建設業界におけるDX化の打ち手として、建設企業とワーカーのマッチングを含めたサービス「Workindo.com」をスタートさせました。また、(株)日立製作所の欧州現地法人である日立ヨーロッパ社と、CH社傘下の中核企業であるアクティブバンク社と共同で、トルコにおける生体認証サービスプラットフォームの事業化を目指す実証・事業性調査も進めています。これらの取り組みを通じ、当社は、社会・対面業界の課題解決に貢献する“新しいインフラ事業”の創出を目指します。

